

マルトミです

日頃のご愛顧に心より御礼申し上げます。



お知らせ

- ☆ 8月は11日から16日を夏期休業とさせていただきます。ご迷惑をおかけし申し訳ありませんが、何卒よろしくお願い致します。その間、お急ぎの場合は090-4709-7489（富取）までご連絡ください。尚、8月27日以降10月6日までは休まず営業いたします。
- ☆ いつもよりちょっと早めですが、ショールームにてホンダ除雪機の展示を始めました。今年もメーカーを問わず除雪機の売れ行きが好調で、秋までには多くの機種が売り切れてしまいそうです。御希望の機種が入手できる今のうちにぜひ御予約をお願い致します。
- ☆ いま、店舗のアクアテラリウム（150cm水槽）がとてものにぎやかです。たくさんのメダカ、タイリクバラタナゴが水草の間を群れ泳ぎ、イモリたちが餌を探しながらのんびりと歩いています。タニシやスジエビなどのわき役たちも魅力的で、見ていて飽きません。昔懐かしい水辺の風景をぜひご覧ください。

マルトミカレンダー（8月～10月） 赤色は休業日

8月							9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1	1	2	3	4	5	6	
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31				
							30													

11～16日 夏期休業

13・14日 展示会



株式会社 マルトミ

本社：上越市西田中236-9(企業団地内)

TEL(025)524-1181 FAX(025)524-1184

E-mail: info@maru-takada.com

ホームページ www.maru-takada.com

新潟県認定農業機械整備工場(大) ・ ヤンマー農業機械整備士工場 ・ ホンダ ベスト特約店

MOKIの薪ストーブが新しくなりました。

当社がモキの薪ストーブの販売を始めて4年になりますが、当初の予想以上に好評をいただき、すでに多くのお客様がご利用下さっています。従来の薪ストーブと比べ、低価格にもかかわらず性能・耐久性に優れていること、普通の薪だけでなく針葉樹や竹、廃材なども燃やせることが人気の理由です。

その薪ストーブが、この春モデルチェンジし、デザインがオシャレになっただけでなく性能もさらにアップしました。現在、店頭では人気モデルのMD80IIをご覧ください。



焚火どんどんもよろしく

剪定した木の枝や落葉の処理でお困りではありませんか。

上越市では屋外で火を燃やすことは一切できないと思われている方もいらっしゃるようですが、実は軽微な焚火は禁止されていません（詳しくは市のホームページをご覧ください）。もちろん、ビニールやプラスチックなど有害物質を発生するものを燃やすことはできませんが、ご家庭で出る剪定枝や落葉などは、ご近所の迷惑にならない範囲であれば燃やしてもかまわないのです。モキの「焚火どんどん」なら、900℃の高温で、煙やにおいをほとんど出さず、安心・安全に焼却できます。

すでにご利用いただいている皆様から大変ご好評をいただいている「焚火どんどん」。ぜひお試しください。



M600Fz

小型で持ち運びもカンタン。ちょっとした小枝や落葉の処理に適します。

36,540 円

MP200

ドラム缶と同じ200ℓサイズで、長い枝もそのまま燃やせます。一番オススメのタイプです。

61,740 円

MP350

お寺や庭木の多いお宅にお勧めの大型350ℓサイズです。

99,540 円

※モキの製品についてはこちらのホームページをご覧ください。 <http://moki-ss.co.jp/>

売切れ間近!! 除雪機の御予約はお早めに。

すでにメーカーによっては売切れの機種も出ていますが、ホンダの除雪機なら、当社ではまだ大半のものが間に合います。ご希望の機種がなくなってしまう前に、今のうちにぜひ御相談下さい。御予約の場合、価格値引以外にも次の特典があります。

- ① シルバーボディカバーをサービス
- ② 10ℓガソリン携行缶をサービス
- ③ 初年度エンジンオイル無料交換

もちろん
高価下取も



7月14・15日、移転15周年特別感謝祭を開催しました。

当社がこの西田中の企業団地に移転してきて15周年となる今年、これまでの感謝を込めて、いつもよりスケールアップして開催しました。幸い天候にも恵まれ、とても多くの皆様がお出で下さいました。心より御礼申し上げます。

今回は、通常日曜日のみ開催している緑の市場のコーナーを土、日通して開催したほか、三条の職人さんによるクワ・刃物修理に



加えて園芸品・農具のアウトレットコーナーも出店しましたが、いずれも大人気でした。野菜作り教室・山野草の育て方教室も盛況で、皆さん熱心に受講されていました。

機械の販売の方では、季節がら草刈機関係が人気だったほか、春に引き続いて除雪機の御予約を多くいただきました。

甲虫とウニの標本展。9月に高田郵便局のロビーにて

9月1日から30日まで、高田郵便局のロビーで、甲虫とウニの標本展（仮称）を開催します。当社の富取が趣味でコレクションしている中から、特にきれいなものや変わったものを選んで300点ほど展示します。「甲虫」と「ウニ」、何の関係があるのかと言われてそうですが、特に関係はありません。陸と海のかたい生き物ということでむりやりまとめてみました。国内・国外を問わず、他ではなかなか見られないびっくりするようなものもいろいろ展示しますので、高田郵便局にお出かけの際はぜひご覧になってください。



お客様訪問

妙高市 引間正一郎さん

引間さんは、上越市の酒造メーカー、妙高酒造(株)の会長を昨年で退かれました。現在は、池の平のいもり池を見下ろす高原のご自宅でご家族と暮らしておられます。爽やかな空気の中で、源泉から直接引込まれた家庭温泉につかる毎日とお聞きするとなんともうらやましい限りですが、唯一の問題は冬の積雪だそうです。そこで当社の除雪機をご利用いただいています。



引間さんは、いずれ、歯科医と内科医をされている2人の御子息とここで病院を開業し、この地域の医療に貢献したいという計画をおもちで、現在すでにその準備に入っておられます。地元の方はもちろんですが、観光地である妙高高原にとってもとても良いニュースだと思いますので、早期に実現されることを心からお祈りしています。

異次元の生物？ ザトウムシのなかま

毎年夏になると、各地の昆虫観察会で、虫好きの子供たちと一緒に森の中を歩きます。私にとって、普段の仕事を離れて気持ちをリフレッシュできる楽しいひとときです。

そんなときに必ずと言っていいほど、これナニ!!!??? と聞かれるのがザトウムシです。小さな豆粒のような体にとんでもなく長く細い足。薄暗い林の中でゆらゆらと歩くその姿はまるで異次元の生物のようで、目の前に見えても現実の存在とは思えないほどです。初めて見た子供たちが驚くのもよくわかります。

ザトウムシは、別名ザトウグモとも呼ばれるように一見クモに似た生き物ですが、分類上はかなり違い、ダニなどに近いそうです。最近の研究では、むしろヒヨケムシに近いという説もあります。日本には80種類くらいいるそうですが、詳しいことはわかりません。

体のサイズは大きいものでも1センチ程度ですが、足の長さはその10倍以上あります。面白いのは目で、頭と胸、腹、すべてが一つになった丸い体の背中のあたりに黒いのが2つ、ちょこんと飛び出て並んでいます。こんな姿で、こんな歩き方で、いったい何を食べて生きているのかと不思議に思いますが、基本的には肉食寄りの雑食性のようで、ネットで調べたら昆虫ゼリーを食べるようなことも書かれていました。

今回、ここに書くためにザトウムシのことを調べていて、もうひとつ面白いことがわかりました。宮崎駿のアニメ「千と千尋の神隠し」に出てくる「釜爺」のモデルがこれだということです。私もこのアニメは何度も見ましたが、釜爺はクモだと疑いなく思い込んでいました。それで改めて見てみると、確かにあの黒メガネはザトウムシのようです。千と千尋にゆかりの生き物となればもっと注目を浴びてもよかったと思うのですが、これまでにそれが話題になった記憶はありません。あのアニメが世に出てすでに11年。今となってはもう名を売るチャンスを逃してしまったようです。まあ、本人は、どうでもいいよと言いますが。

でもそれは別にしても、ザトウムシの姿の異様さと動きの面白さ、それらが醸し出す適度に不気味な雰囲気は、とてもペットに向いているように思えます。この先飼育法が確立すれば、いまのカブトやクワガタなどの飼育ブームの次に来るのは、もしかするとザトウムシかもしれません。

ところで、このすばらしい生き物に会うのはそんなに難しいことではありません。近くの



雑木林に出かけ、遊歩道を歩きながら、木の根元や薄暗い茂みの中などを注意して探せばたぶん見つけられるでしょう。深い海の底や熱帯のジャングルの奥まで行かなくても 家の近くで手軽に味わえる異次元生物ウォッチングを、この夏楽しんでみてはいかがでしょうか。 (ミ)

※このコーナーのイラストをお願いしている高橋桃子さん(旧姓 石井)が、生き物をテーマにしたホームページを立ち上げられました。アドレスは<http://sky.geocities.jp/nyokonyoki/>です。